

## 雄勝中央病院における診療体制の変更について

### 1. 診療体制変更の概要

対象診療科：外科（常勤3名・常勤嘱託1名 → 常勤1名・常勤嘱託1名）

変更時期：令和8年4月1日（予定）

変更理由：全県的な外科医不足に伴う集約化

### 2. 診療体制変更への対応（予定）

	現行	変更後
外来	・一日平均患者数 31 人 ・2 診または 3 診／月～金	・外来診療体制（2 診）を維持する方向で調整中
入院	・一日平均患者数 25 人 ・新入院患者数：月平均約 80 人 うち 消化器悪性疾患 14 人（18%） うち 外科良性疾患 23 人（30%） うち 消化器良性疾患 31 人（39%）	・悪性疾患および外科良性疾患は主に平鹿総合病院へ紹介 ・消化器良性疾患の一部は内科系診療科を含め当院での入院継続を検討中
手術	・月平均手術件数 14 件（うち全麻 11 件）	・主に平鹿総合病院へ紹介
化学療法	・月平均患者数約 40 人 うち 消化器外科 30 人、呼吸器外科 10 人	・消化器外科患者は応援医師による当院での治療継続を調整中 ・呼吸器外科患者は平鹿総合病院に紹介する案で調整中

### 3. 湯沢雄勝地域の外科診療体制の今後と雄勝中央病院の役割

- ・人口減少に伴う外科症例の減少と医師不足の影響により、診療体制の広域化が不可避の状況となっている
- ・湯沢雄勝地域の外科疾患には、今後「平鹿雄勝地域一体」で対応する必要がある
- ・今後は「外来での診断」、「手術や入院を要する患者様をスムーズに平鹿総合病院に受け渡すこと」、「術後の患者様のフォローアップ」などが雄勝中央病院の主な役割となる
- ・厚生連病院（平鹿・雄勝等）で対応仕切れない場合、他の医療機関等と連携しながら地域医療の確保に努める